

環境学習プログラム「家庭から省エネチャレンジ」

平成29年度実施校の募集について

1 事業の概要

(1)目的

各家庭における電気の使用実態＝CO₂ 排出実態を把握することは、省エネ意識を高め、省エネの実践によるCO₂削減へとつながります。

本プログラムは、家庭におけるCO₂削減の推進を目的とし、児童・生徒が電気使用の実態を調べ、省エネの取組みを計画し、家庭での省エネを目指します。

(2)プログラム

児童・生徒が温暖化対策や省エネの必要性を学んだうえで、各家庭のエネルギー使用の実態を調べ、省エネ実践につなげることを目標としたプログラムを、岐阜県地球温暖化防止活動推進センター（以下、「地温センター」という。）と学校が協力して実施します。

省エネの実践に向けたプログラムの進め方

- 1 地球温暖化について学ぶ。
- 2 家庭でできる温暖化対策として省エネの必要性を知る。
- 3 児童・生徒が省エネのための調べ学習を各家庭で行う。
- 4 結果をまとめ、児童・生徒が自ら省エネの取組みを考える。
- 5 考えた結果を発表し、児童・生徒とその家族が取組みを実践する。

① プログラムは、次の手順により進めていきます。

- ・地球温暖化のメカニズム、温暖化防止と省エネの関わりについて学習する。
- ・小型電力計測器(エコキーパー[※])を使用し、家庭の電力使用状況や省エネにつながる電化製品の使い方などの調べ学習を行う。
- ・調べた結果をもとに、これから実践する省エネの取組み等を取りまとめ、発表する。

〔[※] エコキーパー:調べたい電化製品とコンセントの間に接続することで、電力の使用状況(電力、電気料金、二酸化炭素排出量など)が調べられます。〕

② 学校の役割

- ・講師と調整してプログラムを実施します。
- ・家庭での調べ学習を行うため、各家庭への協力を事前に調整していただきます。
- ・児童・生徒が調べた結果のとりまとめを指導し、発表させます。とりまとめの方法や発表の方法は、各校ごとに企画していただきます。

③ 地温センターの役割

- ・プログラム実施に必要な講師の派遣及びエコキーパーの貸出しを行い、プログラムをサポートします。(なお、講師の派遣は無料です。)

④ 講師の役割

- ・児童・生徒へ地球温暖化防止及び省エネに関する授業を行います。また、エコキーパーの使い方等を教えます。
- ・児童・生徒の発表に対して講評を行うなど、児童・生徒が意欲的に省エネの取組みを実践・継続するようアドバイスを行います。

⑤ 実施スケジュール

(1)授業 所要時間: 1～2時間	◆ テーマ1:地球温暖化と暮らしについて ◆ テーマ2:エコキーパーの使い方指導 指導:講師(岐阜県地球温暖化防止活動推進員等) ※既に学習を行っている場合、テーマ1は省略可
(2)調べ学習の実施 期間:1～2週間	◆ 各家庭にエコキーパーを持ち帰り、電気使用実態などを調べる。 指導:学校(児童・生徒の質問など、必要により講師が助言します。)
(3)とりまとめ	◆ 発表会にむけたとりまとめ 指導:学校
(4)発表会(まとめ授業) 期間:1日以内	◆ 学習結果の発表(発表方法は学校で企画いただきます。クラスごと 又は学年全体での発表、他の環境学習と合わせた発表会など。) 講評:講師(岐阜県地球温暖化防止活動推進員等)

⑥ 実施時期

平成29年6月～平成30年1月

実施時期は、各校の希望時期をもとに調整のうえ決定します。

(ご希望の時期を応募用紙に記載してください。)

2 募集要領

(1)対象及び応募単位

岐阜県内の小学校5年生から中学校1年生まで

※ クラス単位又は学年単位でご応募願います。なお、学年単位の場合は、原則3クラスまでとしますが、それ以上の場合はご相談ください。

(2)応募方法

- ・ 応募用紙に所要事項を記入の上、下記の3の問合せ先まで提出してください。
(提出は、電子メール・ファックス・郵送のいずれかをお願いします。)

(3)募集期間

平成29年3月9日(木)～平成29年5月2日(火) (郵送の場合、当日消印有効)

※ 募集期間後も、予算の範囲内で引き続き実施校を受け付けますので、ご相談ください。

(4)実施予定校数及び実施校の選定

実施予定数:5校

- ・ 応募多数の場合は、選定により決定します。

3 問合せ先

岐阜県地球温暖化防止活動推進センター(地温センター) 担当:杉山、西ノ首
住所:〒500-8148 岐阜市曙町4-6 ((一財)岐阜県公衆衛生検査センター内)
TEL:058-247-3105(直通)
FAX:058-248-0229
E-Mail:ondan@koeiken.or.jp